

## 案内

### 教会暦と典礼色

キリスト教には教会暦と呼ばれる固有の暦があります。古くから人々は、時間もまた神が与えてくださったものであることを覚え、教会暦にそった祝祭日を祝うことで、イエス・キリストの生涯を覚えつつライフ・スタイルを整えてきました。この教会暦には象徴となる典礼色も定められています。呼称や期間区分は教会によって多少異なりますが、本学では合同メソジスト教会の教会暦にもとづいて、「待降節」(紫=悔い改め)、「降誕節」(白=栄光・喜び)、「公現節」(緑=恵み・希望・成長)、「受難節」(紫=悔い改め)、「受難日」(赤=血・贖罪)、「陰府下り」(黒)、「復活節」(白=栄光・喜び)、「聖霊降臨週」(赤=火・力)、「神の国節」(緑=恵み・希望・成長)という周期を用い、聖壇のオルタークロスと礼拝週報の印刷色もこれに合わせています。

### 青山キャンパス オルガニスト養成講座受講生発表会

日時 2月1日(土) 14時30分

場所 ガウチャー記念礼拝堂

### 大学卒業礼拝 (昼間部・第二部合同)

日時 3月25日(火) 9時

場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

### 卒業記念パイプオルガン・コンサート

日時 3月25日(火) 12時10分~12時30分、14時45分~15時5分

場所 ガウチャー記念礼拝堂

演奏 越川伊豆美(本学オルガニスト)

### 洗礼を受けられた方へ

本学在学中に、教会で洗礼を受けられた方は、各キャンパス宗教センターにお申し出下さい。記念に新約聖書スタディ版を差し上げます。

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。堂内では、私語を慎み、静粛を保つよう心がけて下さい。
- 飲食物の持ち込みは禁止です。携帯電話の電源は必ず切って下さい。礼拝堂内では脱帽して下さい。
- 礼拝の中で、「祈祷」の時には、目を閉じ、手を組み、頭を垂れ、祈りにふさわしい姿勢を取り、祈る人の言葉に集中して下さい。
- 礼拝とは、前奏、讃美歌、聖書朗読、説教、祈り、後奏までを含んだものを言います。説教が終わったとたんに退席するなど、礼拝途中での出入りは慎んで下さい。

# 青山学院大学礼拝週報

2014. 1. 20.  
1. 27.  
No. 33,34合併号

公現節第3、4週

## 聖書の人々 [30]

### 「ゼカリヤ」 Zechariah

ゼカリヤは預言者ハガイと共に紀元前6世紀末に活動した預言者です(エズラ記5:1, 2、6:14参照)。そのころバビロン捕囚から帰還したイスラエルの人々が着手したエルサレム神殿の再建工事は、反対勢力により強引に武力で中断させられていました。

こうした中、ゼカリヤは、「わたしに立ち帰れ」(ゼカリヤ書 1:3)という神の強い招きの言葉で語り始めます。また、神が示した幻を全部で8つ語るのです。その中で、「わたしは憐れみをもってエルサレムに帰り、わが家をそこに建て直させる」(1:16)、「わたしはあなたのただ中に住まう」(2:15)という神の力強い約束が告げられます。さらに、「武力によらず、権力によらず、ただわが霊によって」(4:6)と神の主権的な関与が宣言されるのです。駄目押しに、「恐れてはならない。勇気を出すがよい」(8:13)と語り掛けています。ゼカリヤを通して告げられた神の言葉は人々の心を動かし、工事は再開され、ついに神殿は完成に至りました。このように神殿再建事業という先の見えない取り組みに、勇気と希望を与える言葉をゼカリヤは語り伝えました。



## 今年度主題聖句

人にしてもらいたいと思うことは何でも、

あなたがたも人にしなさい。

(マタイによる福音書 第7章12節)